

**令和 8 年度横浜市各会計予算及び予算関係議案に関する質疑
(2 月 18 日 予算代表質疑)**

1 関 勝則 議員 (自由民主党)

令和 8 年度予算案、歳出改革の取組、組織再編、防犯対策の強化、上下水道の強靱化、下水道事業における公民連携、防災・減災の取組、安心して適切な医療が受けられるまちの実現に向けた医療政策、中小規模の介護事業所への支援、屋外における受動喫煙対策、小児医療費助成事業、子育て世代への住宅支援、一時預かりの充実、こどもの健全育成の充実、中学校給食、学校の教室断熱改修事業、障害者施策、自治会町内会の活性化、マンション管理組合への支援、これからの図書館の役割、移動しやすいまちづくり、GREEN×EXPO 2027、三溪園、音楽施設の集積を生かしたにぎわいづくり、冬季オリンピックを契機としたカーリングの振興、クルーズ船の寄港促進、国際コンテナ戦略港湾政策、雇用確保支援、水際線のまちづくり、サーキュラーエコノミーの推進、カーボンニュートラル設備投資助成事業、身近な公園の充実、3 動物園の魅力向上の取組、グローバル都市の推進に向けた戦略、海洋都市横浜、A I イノベーションの推進、特別市制度

2 斉藤 伸一 議員 (公明党)

新たな中期計画の実現に向けた令和 8 年度予算案の考え方、防犯条例と新たな防犯対策、避難所の課題解決に向けた取組、中学校給食、不登校児童生徒支援、学校教職員に対するカスハラ対策、がん検診の推進、アレルギー疾患対策、小児医療費助成事業、子育て世代の住まいへの支援パッケージ、ダブルコアのまちづくり、循環型都市への移行、市営住宅における太陽光発電設備設置、地域公共交通の充実、屋外における受動喫煙対策、公園愛護会への支援、A I イノベーションの推進による市民サービスの向上、指定管理者制度、国際平和の推進

3 大岩 真善和 議員 (立憲民主党・無所属の会)

新たな中期計画と令和 8 年度予算案、B P R の推進、A I 活用、A I ドリル、データに基づく健康施策、地域防犯力の強化、市民目線に立った防災の取組、住宅に関する子育て支援、中学校給食、都市活力を生む図書館整備、郊外住宅地におけるまちづくり、GREEN×EXPO 2027、グローバル都市の推進、サーキュラーリンクの推進、I P コンテンツから選ばれる都市となるための取組、職員のモチベーション向上、教職員の満足度向上、指導主事の学校支援の在り方と育成

4 坂井 太 議員（日本維新の会・無所属の会）

市民目線の経営サイクル、ブロードリスニング、横浜のものづくり、上下水道施設の老朽化対策、フレイル予防、みんなのおでかけ交通事業、子育て世代空家購入補助、防犯灯・防犯カメラの強化、駅周辺での図書取次拠点の新設、土地利用規制の見直し

5 こがゆ 康弘 議員（国民民主党）

市民の実感を高めるための政策の進め方、少雨による渇水への備え、市内全域喫煙禁止に向けた取組、敬老パスの今後のあり方、GREEN×EXPO後の上瀬谷地区の整備、山下ふ頭の再開発

6 古谷 靖彦 議員（日本共産党）

山中市長のパワハラ疑惑